

第153期

# 中間報告書

2022年4月1日から2022年9月30日まで



株式会社 **ニッカトー**

証券コード：5367

## 株主のみなさまへ

株主のみなさまには、平素は格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに第153期第2四半期（2022年4月1日から2022年9月30日まで）報告書をお届けするにあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

当第2四半期累計期間は、引続き内外の不安定な情勢による、エネルギーおよび原材料価格の高騰により、利益率の低下を余儀なくされ、総じて厳しい環境下にあったものの、販売価格への転嫁も徐々に浸透し、結果安定した受注環境も奏功し、大幅に業績予想を上回るものとなりました。しかしながらウクライナ危機の長期化や米中摩擦の悪化、世界的なインフレ加速懸念等々予断を許さない状況下でもあり、今後さらなる影響も懸念されます。

このような状況の中、当社セラミックス事業の売上高は前年同期比9.2%増収の4,101,903千円となり、エンジニアリング事業も11.8%増収の1,199,003千円となりました。結果、当第2四半期の売上高は前年同期比9.8%増収の5,300,906千円となりました。

損益面につきましては、セラミックス事業は増収となりましたが、原材料価格等の高騰により売上原価率が0.7ポイント上昇したことなどによりセグメント利益は前年同期比3.2%減の499,777千円となりました。エンジニアリング事業は増収効果が大きくセグメント利益が前年同期比39.4%増の42,114千円となりました。この結果、営業利益は前年同期比0.9%減の541,892千円、経常利益は前年同期比ほぼ同額の571,854千円、四半期純利益は0.5%増の396,178千円となりました。

当事業年度における業績予想を上方修正いたしました。これは昨今のエネルギーや原材料価格の高騰等ありますが、販売価格への転嫁が徐々に浸透してきたこと、また、環境を意識した生産効率や生産性の改善もあり、今般の修正といたしました。しかしながら現下の情勢はウクライナ危機の長期化、米中摩擦の悪化、世界的なインフレ懸念等々非常に厳しい状況下であり、様々な要因が複雑に影響し合い、「不確実性」が益々高くなっていくものと思われませんが、今やるべきことをやり、社会課題や環境問題への取組も合わせて、引続き「CONNECT25」を推し進めてまいります。また、ウイズコロナ下の企業活動も意識し、企業価値向上および持続的な成長に努めてまいります。第2四半期配当につきましては7円から増配の10円、年間配当額15円から増配の21円とさせていただきます。

株主のみなさまにおかれましては、今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

取締役社長

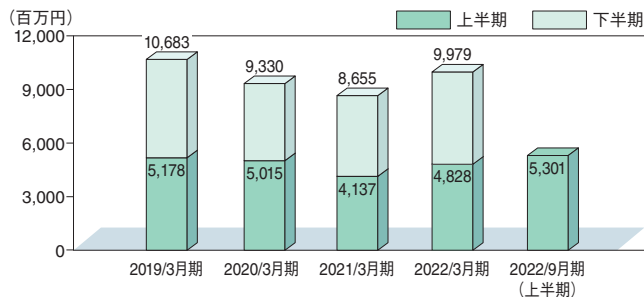
大西宏司



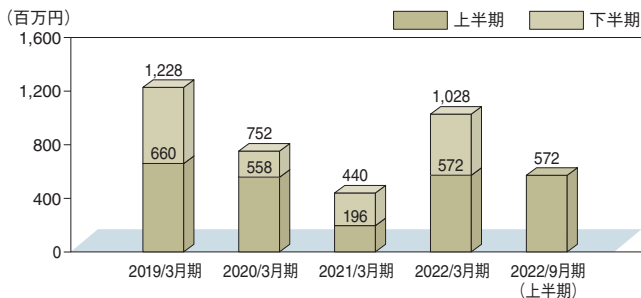
## 業績の推移

項目	2020年3月期 第150期	2021年3月期 第151期	2022年3月期 第152期	2021年9月期 第152期	2022年9月期 第153期
受注高(千円)	8,795,024	8,710,494	10,466,713	4,854,861	6,366,026
売上高(千円)	9,329,618	8,654,588	9,978,775	4,827,655	5,300,906
経常利益(千円)	752,367	439,799	1,027,914	571,621	571,854
四半期(当期)純利益(千円)	441,068	274,575	671,884	394,047	396,178
1株当たり四半期(当期)純利益(円)	36.95	23.00	56.29	33.01	33.19
純資産(千円)	10,865,165	11,429,965	11,786,460	11,725,606	11,959,121
総資産(千円)	15,220,841	15,930,202	16,533,730	15,958,867	16,602,720
総資産経常利益率(%)	5.0	2.8	6.3	—	—
自己資本当期純利益率(%)	4.1	2.5	5.8	—	—
売上高営業利益率(%)	7.1	4.2	9.7	—	—

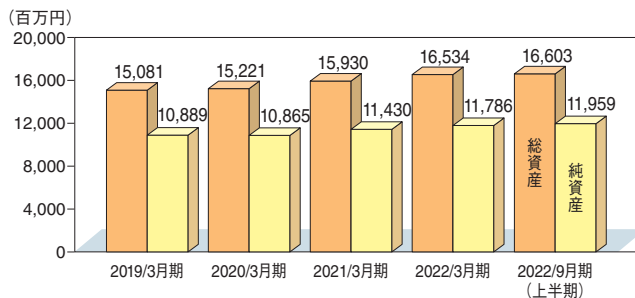
### 売上高



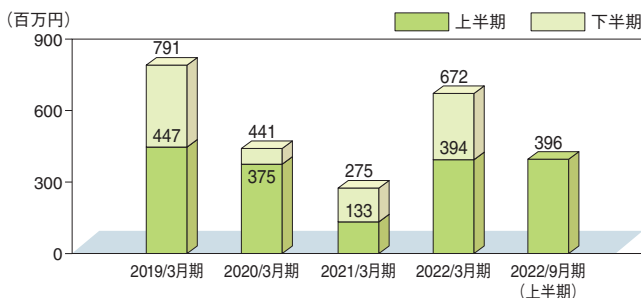
## ● 経常利益



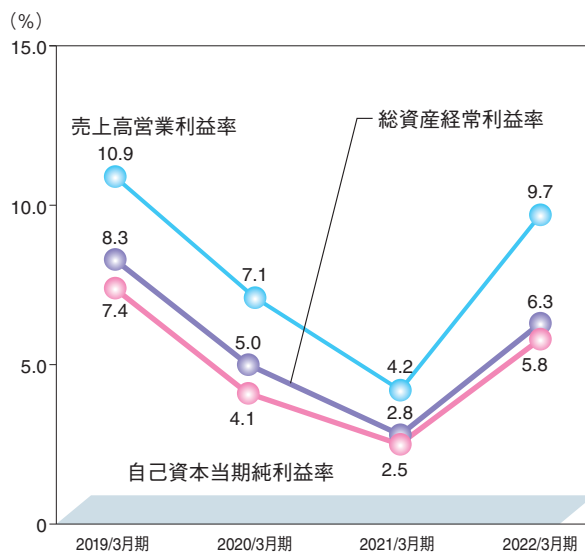
## ● 総資産・純資産



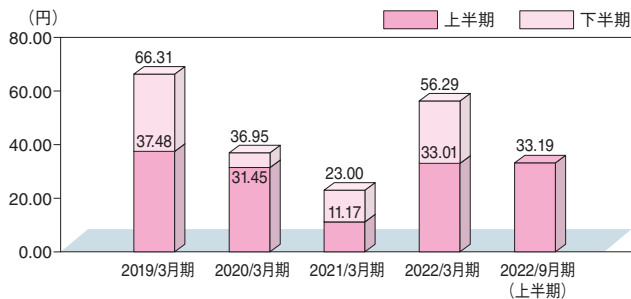
## ● 四半期(当期)純利益



## ● 自己資本当期純利益率、総資産経常利益率と売上高営業利益率



## ● 1株当たり四半期(当期)純利益



## 中間貸借対照表

資 産 の 部			
期 別 科 目	当第2四半期 (2022年9月30日現在)	前第2四半期 (2021年9月30日現在)	前 期 (2022年3月31日現在)
<b>流動資産</b>	<b>9,981,368</b>	<b>8,677,519</b>	<b>9,606,685</b>
現金預金	3,333,636	2,746,420	3,357,885
受取手形	494,137	392,604	487,858
電子記録債権	861,458	805,508	783,950
売掛金	2,288,608	2,033,711	2,185,131
商品・製品	1,019,061	1,231,914	1,094,827
その他の棚卸資産	1,952,261	1,442,808	1,659,424
その他	32,203	24,553	37,607
<b>固定資産</b>	<b>6,621,352</b>	<b>7,281,347</b>	<b>6,927,044</b>
<b>有形固定資産</b>	<b>4,728,278</b>	<b>5,054,962</b>	<b>4,858,727</b>
建物	2,367,540	2,429,115	2,416,247
機械装置	1,165,520	1,372,883	1,264,972
土地	904,808	944,780	904,808
その他	290,408	308,182	272,698
<b>無形固定資産</b>	<b>170,445</b>	<b>196,506</b>	<b>189,198</b>
投資その他の資産	<b>1,722,628</b>	<b>2,029,878</b>	<b>1,879,119</b>
投資有価証券	1,626,121	1,904,799	1,754,621
その他	96,506	125,079	124,497
<b>資産合計</b>	<b>16,602,720</b>	<b>15,958,867</b>	<b>16,533,730</b>

(単位：千円未満切り捨て)

負債の部			
期別	当第2四半期 (2022年9月30日現在)	前第2四半期 (2021年9月30日現在)	前期 (2022年3月31日現在)
科目			
<b>流動負債</b>	<b>3,709,391</b>	<b>3,041,098</b>	<b>3,668,272</b>
電子記録債務	412,021	281,403	434,796
買掛金	1,707,827	1,185,351	1,524,689
短期借入金	400,000	400,000	400,000
1年以内返済予定の長期借入金	237,892	248,392	256,892
未払消費税等	36,154	112,583	171,067
未払法人税等	203,840	165,078	228,015
賞与引当金	285,700	263,800	266,300
その他	425,955	384,490	386,511
<b>固定負債</b>	<b>934,207</b>	<b>1,192,161</b>	<b>1,078,997</b>
長期借入金	642,432	880,324	756,128
役員等退職慰労引当金	103,158	89,667	95,022
預り保証金	81,077	67,575	67,577
資産除去債務	61,024	42,812	60,992
繰延税金負債	45,421	109,412	97,658
その他	1,094	2,369	1,618
<b>負債合計</b>	<b>4,643,599</b>	<b>4,233,260</b>	<b>4,747,269</b>
純資産の部			
<b>株主資本</b>	<b>11,511,755</b>	<b>11,076,449</b>	<b>11,258,802</b>
資本金	1,320,740	1,320,740	1,320,740
資本剰余金	1,225,438	1,225,438	1,225,438
資本準備金	1,088,420	1,088,420	1,088,420
その他資本剰余金	137,017	137,017	137,017
<b>利益剰余金</b>	<b>9,053,242</b>	<b>8,617,935</b>	<b>8,800,288</b>
利益準備金	205,810	205,810	205,810
その他利益剰余金	8,847,432	8,412,125	8,594,478
別途積立金	5,100,000	5,100,000	5,100,000
繰越利益剰余金	3,747,432	3,312,125	3,494,478
自己株式	△87,665	△87,665	△87,665
評価・換算差額等	447,365	649,157	527,657
その他有価証券評価差額金	447,365	649,157	527,657
<b>純資産合計</b>	<b>11,959,121</b>	<b>11,725,606</b>	<b>11,786,460</b>
<b>負債及び純資産合計</b>	<b>16,602,720</b>	<b>15,958,867</b>	<b>16,533,730</b>

# 中間損益計算書

(単位：千円未満切り捨て)

科目 \ 期別	当第2四半期 (2022年4月1日から 2022年9月30日まで)	前第2四半期 (2021年4月1日から 2021年9月30日まで)	前期 (2021年4月1日から 2022年3月31日まで)
売上高	5,300,906	4,827,655	9,978,775
売上原価	4,021,577	3,633,447	7,644,827
売上総利益	1,279,328	1,194,208	2,333,947
販売費及び一般管理費	737,436	647,654	1,361,778
営業利益	<b>541,892</b>	<b>546,554</b>	<b>972,169</b>
営業外収益	<b>40,165</b>	<b>35,576</b>	<b>71,657</b>
営業外費用	<b>10,203</b>	<b>10,509</b>	<b>15,911</b>
経常利益	<b>571,854</b>	<b>571,621</b>	<b>1,027,914</b>
特別損失	<b>371</b>	<b>248</b>	<b>17,780</b>
税引前四半期(当期)純利益	<b>571,482</b>	<b>571,372</b>	<b>1,010,133</b>
法人税、住民税及び事業税	185,000	147,000	291,000
法人税等調整額	△9,696	30,324	47,249
四半期(当期)純利益	<b>396,178</b>	<b>394,047</b>	<b>671,884</b>



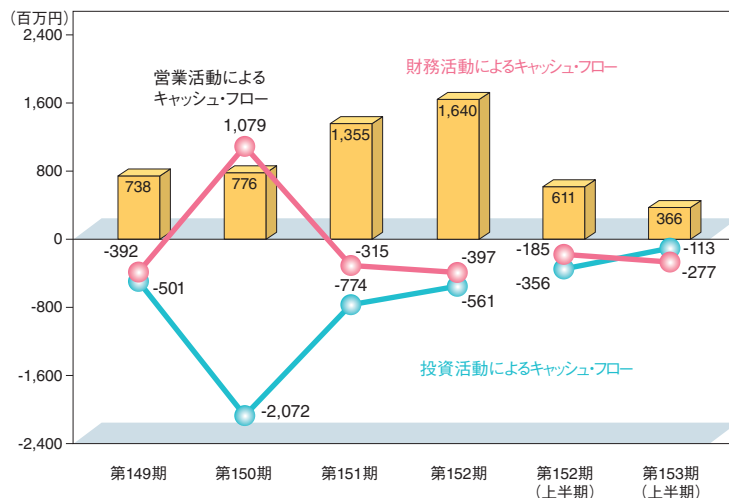
当第2四半期累計期間末における現金及び現金同等物は3,333,636千円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、原材料価格等の高騰により利益率は低下しましたが、販売価格への転嫁の浸透などにより増収となりました結果、税引前四半期純利益は前年同期比ほぼ同額の571,482千円となりました。一方で棚卸資産が217,071千円増加、また前年度の増益に伴い法人税等の支払額が前年同期比126,120千円増の207,523千円となりました。結果、営業活動によるキャッシュ・フローは365,615千円となり前年同期比245,604千円収入が減少しました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得が108,931千円の支出となりました。結果、投資活動によるキャッシュ・フローは△113,056千円と前年同期比243,309千円支出が減少いたしました。



(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入金の返済132,696千円、配当金の支払い143,359千円を行いました。結果、財務活動によるキャッシュ・フローは△276,806千円と前年同期比91,901千円支出が増加いたしました。

## トピックス

### 【ホームページリニューアル】



この度、ホームページを全面的にリニューアルいたしました。

今回のリニューアルでは、より見やすく分かりやすいホームページを目指して、デザインやメニュー構成を見直し、新コンテンツも追加いたしました。

新コンテンツの一つである「すぐわかるニッカー」では、事業内容や製品がどういった場面で使用されているかなど、当社のことを簡単に知っていただけるよう分かりやすくまとめました。

また「サステナビリティ」では、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取組を推進するとともに、情報発信に努めてまいります。

すべてのコンテンツで、私たちのことをより深く知っていただけますように、また私たちの思いをしっかりとお届けできますようにとの願いを込めて、構成やデザインに工夫を重ねました。

今回のリニューアルでは、スマートフォンやタブレットでの表示に対応しましたので、デバイスを問わずにいつでも閲覧いただけます。

今後は内容のさらなる充実を図り、これまで以上にステークホルダーのみなさまに有益な情報をお伝えできるように努めてまいります。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

【当社ホームページ】

URL : <https://nikkato.co.jp/>



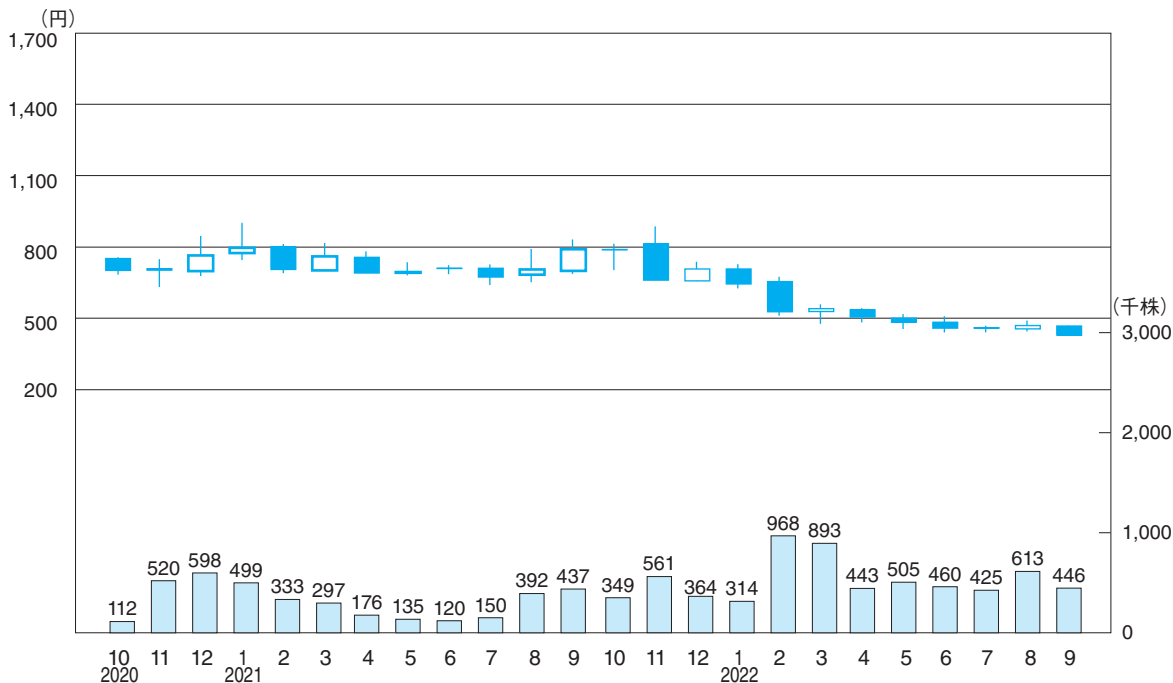
# 株式の状況 (2022年9月30日現在)

● 発行可能株式総数  
37,280,000株

● 発行済株式総数  
11,935,457株  
(自己株式200,238株を除く。)

● 株主数  
3,574名

## ● 株価・株式売買高



## ● 大株主

株主名	持株数(千株)	議決権比率(%)
ニッカトー取引先持株会	739	6.2
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	687	5.8
東ソー株式会社	599	5.0
株式会社チノール	574	4.8
株式会社みずほ銀行	499	4.2
ニッカトー従業員持株会	401	3.4
株式会社共和電業	400	3.4
朝日生命保険相互会社	353	3.0
株式会社ツバキ・ナカシマ	300	2.5
西村隆	290	2.4

当社は自己株式200,238株を保有しております。

## 会社の概要 (2022年9月30日現在)

NIKKATO

- 創業 大正2年6月
- 資本金 13億2,074万円
- 事業の内容 セラミックス及び計測機器・加熱装置の製造・販売
- 事業所  
本社 〒590-0001 大阪府堺市堺区遠里小野町3丁2番24号 ☎(072)238-3641  
東京管理本部 〒112-0012 東京都文京区大塚5丁目7番12号(NKビル新大塚) ☎(03)5978-3500  
セラミックス営業本部 〒590-0001 大阪府堺市堺区遠里小野町3丁2番24号 ☎(072)238-4681  
名古屋営業所 〒460-0007 愛知県名古屋市中区新栄2丁目2番1号(イノフィスビル) ☎(052)269-2440  
九州営業所 〒810-0041 福岡県福岡市中央区大名2丁目11番13号(大名偕成ビル) ☎(092)736-1285  
厚木営業所 〒243-0018 神奈川県厚木市中町1丁目8番24号(リバーサイドビル) ☎(046)296-1155  
堺工場 〒590-0001 大阪府堺市堺区遠里小野町3丁2番24号 ☎(072)238-3643  
東山工場 〒599-8247 大阪府堺市中区東山670番地 ☎(072)278-0385

## 役員 (2022年9月30日現在)

代表取締役	取締役	取締役	取締役	役員	大西宏司	※取締役	取締役	役員	田邊絵理子
常務取締役	取締役	取締役	取締役	役員	濱田悦男	※取締役	取締役	役員	飴山久道
取締役	取締役	取締役	取締役	役員	安岡廣	※取締役	取締役	役員	西村元昭
取締役	取締役	取締役	取締役	役員	土井祐二	※取締役	取締役	役員	白間真次
取締役	取締役	取締役	取締役	役員	原田俊和				

(注) 取締役のうち飴山久道、西村元昭、白間真次の3名が監査等委員である取締役であります。(※印の取締役は社外取締役)

会計監査人 清稜 監査法人

## 株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日

定時株主総会 6月

配当金受領 期末配当金 3月31日

株主確定日 中間配当金 9月30日

公告方法 電子公告とします。  
ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告を行うことができない場合は、日本経済新聞に掲載します。  
公告掲載URL (<https://www.nikkato.co.jp/>)

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目3番3号  
みずほ信託銀行株式会社

(未払配当金の支払い、支払明細等の発行に関するお手続き)

〒168-8507  
東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
みずほ信託銀行 証券代行部  
0120-288-324 (通話料無料)

(証券会社に口座をお持ちの場合の各種お手続き)

お取引の証券会社

(特別口座に入っている場合の単元未満株式の買取等のお手続き)

〒168-8507  
東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
みずほ信託銀行 証券代行部  
0120-288-324 (通話料無料)